

5段階の警戒レベル

警戒レベル	取るべき行動	避難情報など	警戒レベル 相当情報(例) <small>住民が自主的に避難 行動を取るため参考 とする情報です (国土交通省・気象庁・県発表)</small> <ul style="list-style-type: none"> 大雨警報 洪水警報 氾濫警戒情報<small>など</small> <ul style="list-style-type: none"> 氾濫危険情報 土砂災害警戒情報<small>など</small> <ul style="list-style-type: none"> 氾濫発生情報 大雨特別警報<small>など</small>
1	災害への心構えを高める	早期注意情報 (気象庁発表)	
2	自ら避難行動を確認	大雨・洪水 注意報等 (気象庁発表)	
3	危険な場所から 高齢者等は 避難	※3 高齢者等 避難 (市町村発令)	
4	危険な場所から 全員避難	※2 避難指示 (市町村発令)	
レベル4までに危険な場所から全員避難完了!			
5	命の危険 直ちに安全確保!	※1 緊急安全確保 (市町村発令)	

- ※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。
- ※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることになります。
- ※3 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

避難する場合は以下のポイントを確認し安全に避難しましょう!

- ❗ 警戒レベル3や警戒レベル4が出たら、危険な場所から避難しましょう。
- ❗ 「避難」とは「難」を「避」けることです。安全な場所にいる人は、避難所に行く必要はありません。
- ❗ 避難先は小中学校・公民館だけではありません。安全な親戚・知人宅やホテル・旅館に避難することも考えてみましょう。

避難する際は、近所の方にも声を掛け、互いに助け合いましょう!